



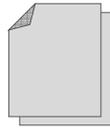
令和7年度  
第1回 土佐和紙総合戦略推進会議

---

高知県工業振興課

R7.8.5 Tue

## Agenda



### 01 報告

#### <全体>

- ・ 全体目標、KPIの振り返り

#### <基本方針1>

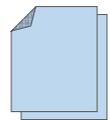
- ・ 生産量調査の結果
- ・ 文化庁補助金活用に向けた調整について

#### <基本方針2>

- ・ 後継者育成研修の状況
- ・ 技術保持研修状況[歴史文化財課]

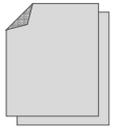
#### <基本方針3>

- ・ R7年度実施（予定）のイベントについて
- ・ トリエンナーレ進捗



### 02 協議

- ・ 方針毎の取組のポイント
- ・ 全体目標について…etc



## 01 報告

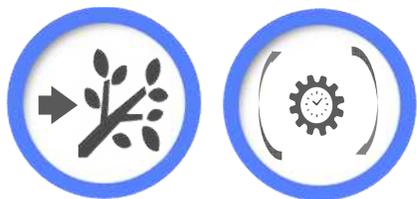
---

# GOAL(KGI)

## 土佐和紙販売額 R9 6.1億円

※6.1億円（機械すき：5億円、手すき：1.1億円）  
※期間：5年間（R5～R9）

### 基本方針1



土佐楮の  
供給量  
(=使用量)

30t/年

原料生産持続化  
の取り組み件数

5件以上

### 基本方針2



長期研修  
修了生

3名以上

県指定文化財  
和紙の技術保持  
事業者数

2事業者以上

### 基本方針3



新商品開発  
件数

40件以上

見本市・商談会  
参加事業者数

60事業者以上

PR実施  
件数

60件以上

### 【KPI】

# はじめに\_\_土佐和紙生産額調査結果について

単位：千円

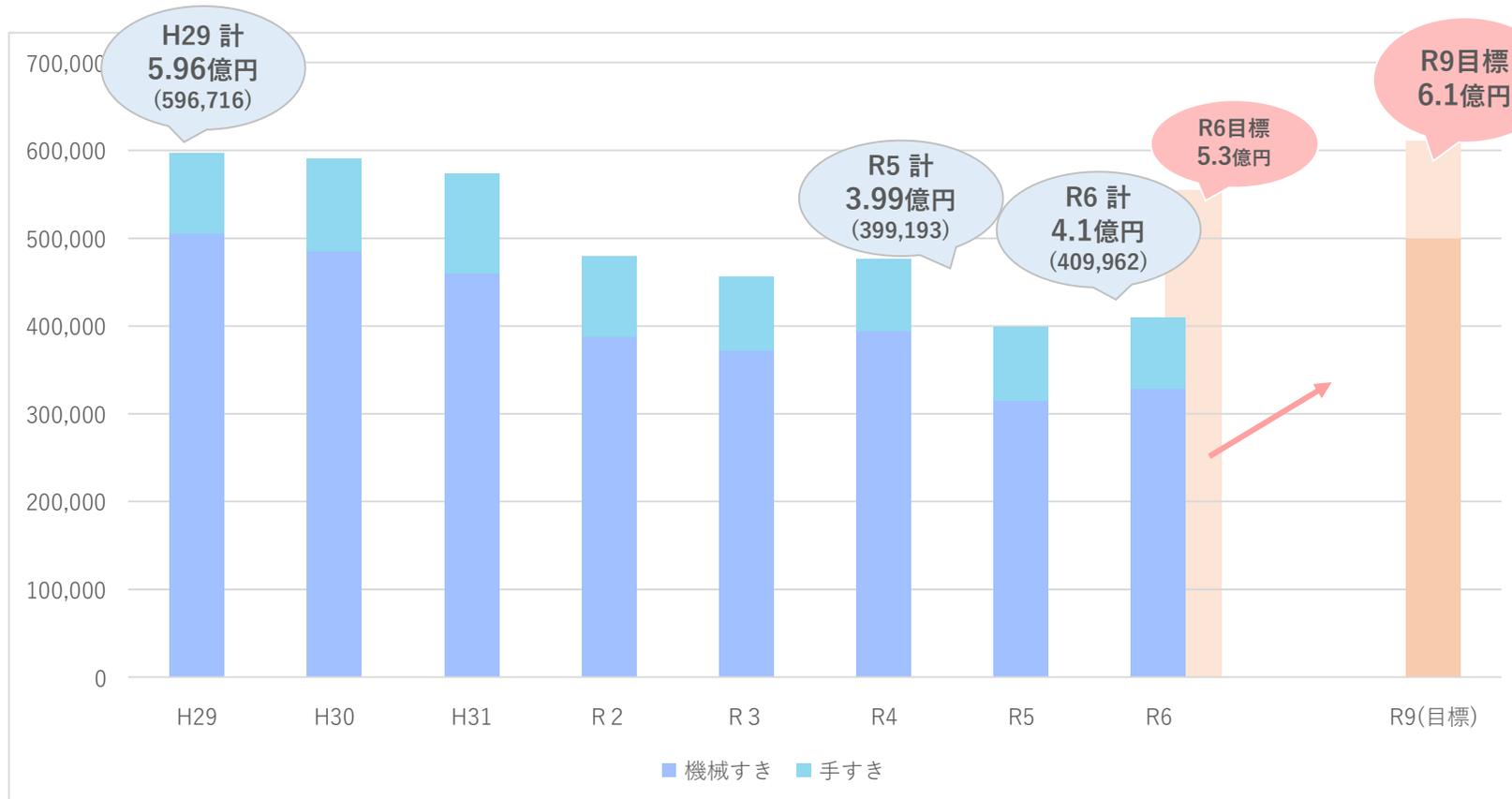
|      | H29     | H30     | H31     | R 2     | R 3     | R4      | R5      | R6      |
|------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 手すき  | 91,916  | 105,585 | 113,960 | 91,755  | 83,872  | 81,742  | 84,407  | 81,754  |
| 機械すき | 504,800 | 484,906 | 460,383 | 387,752 | 372,044 | 394,371 | 314,786 | 328,208 |

|        |         |
|--------|---------|
| R9(目標) |         |
|        | 110,000 |
|        | 500,000 |

※一部事業者にて、  
昨年度並の生産額を採用

\* 手すき生産量：組合員5者でやや減少傾向。一方、1者はコロナ前の水準に回復（増加）。  
元々個々の生産量が大きくないため、大幅な数字の動きはないが、合計すると微減という結果。

\* 機械すき生産量：売上げ構成比の大きい2者で対前1割程度の増加傾向だったため、合計額も微増。  
売上げ増加傾向の事業者の聞き取りでは「（県内外問わず）廃業された会社の注文が流れて来ている」という実感がある様子。



## KPIの達成状況

|       | KPI  | 目標値     | R5    | R6    | R7          | R8 | R9 | 合計 | 達成率   |
|-------|--|---------|-------|-------|-------------|----|----|----|-------|
| 基本方針Ⅰ | (1) 土佐楮の供給量 (=使用量) : <u>30t/年以上</u>                | 30t/年   | 13.7t | 16.6t | -           | -  | -  | -  | ≠累計   |
|       | (2) 原料生産持続化の取り組み件数 : 累計 <u>5件以上</u>                | 累計 5件   | 1     | 1     | -           | -  | -  | 2  | 40%   |
| 基本方針Ⅱ | (1) 長期研修修了生 : 累計 <u>3名以上</u><br>※(数字)は短期研修修了生      | 累計 3名   | (1)   | (2)   | 2名<br>※1名修了 | -  | -  | 2  | 66%   |
|       | (2) 県指定文化財である和紙の新たな<br>技術保持事業者数 : 累計 <u>2事業者以上</u> | 累計 2事業者 | 0     | 0     | -           | -  | -  | 0  | 0%    |
| 基本方針Ⅲ | (1) 新商品開発件数 : 累計 <u>40件以上</u>                      | 累計 40件  | 24    | 5     | -           | -  | -  | 29 | 72.5% |
|       | (2) 見本市や商談会等への参加事業者数<br>: 累計 <u>60事業者以上</u>        | 延べ 60件  | 27    | 20    | 2           | -  | -  | 47 | 78.3% |
|       | (3) PR実施件数 : 累計 <u>60件以上</u>                       | 累計 60件  | 20    | 14    | 2           | -  | -  | 34 | 56.7% |

※R7年8月4日時点の状況です。

## 基本方針Ⅰ 原料づくり

---

## 基本方針Ⅰ 原料づくり\_\_計画(P)、実施(D)

| 【指標】                    | 計画【P】   | 実施【D】   |
|-------------------------|---|---|
| <p>(1)土佐楮の供給量(=使用量)</p> | <p>①和紙生産者への調査・提案 [工業振興課]<br/>           【4～9月】土佐楮の使用量、在庫量等の聞き取りを行い、土佐楮使用実態の把握と分析を行う。<br/>           【通年】土佐楮使用に繋がる情報交換、取組の提案を行う。<br/>           ●文化庁補助金の周知・活用の調整<br/>           【4～6月】補助金の紹介ができる準備(資料)を行い、事業者への周知を進める。<br/>           【6～8月】補助金活用希望者を選定し、文化庁調査官の現地確認の調整を進める。</p> | <p>①和紙生産者への調査・提案 [工業振興課]<br/>           ・生産量調査で和紙生産者へ土佐楮の使用量、在庫量等の聞き取りを実施(4～5月)</p> <p>●文化庁補助金の周知・活用の調整 [工業振興課]<br/>           ・生産量調査と合わせて、自家栽培を実施する和紙生産者へ紹介を実施。<br/>           ・文化庁調査官を繋いで協議＝補助金申請の準備中</p>  |
|                         | <p>②楮生産者への調査・提案<br/>           【4～12月】県内産楮の生産量、栽培状況等の聞き取りを行い、まとめと分析を行う。</p>   | <p>②楮生産者への調査・提案 [環境農業推進課]<br/>           ・土佐楮の生産量調査__環境農業推進課調査中</p>   |
| <p>(2)原料生産の持続化</p>      | <p>①原料利用推進のための支援<br/>           【通年】楮生産工程の効率化(機械化)に繋がる情報収集を行い、関係者に共有を行う。<br/>           【通年】導入支援策を協議し、検討する。<br/>           【通年】土佐楮マークの運用再検討<br/>           過去の運用の振り返りと新レギュレーションの検討を行う。</p>  | <p>①原料利用推進のための支援 [全員]<br/>           ・土佐楮マーク__過去の運用の振り返り実施</p>  |
|                         | <p>②作業確保のための支援<br/>           【通年】農福連携等、楮生産の作業確保に繋がる情報収集を行い、関係者に共有を行う。<br/>           【通年】県内学校へのボランティアの斡旋・紹介を行う。</p>  | <p>②作業確保のための支援 [全員]<br/>           ・伊野商業高校 和紙研究会へボランティア活動の紹介</p>  |

## (1) ①和紙生産者への調査・提案

### ■文化庁補助金について

- ・名称：美術工芸品保存修理用具・原材料管理等業務支事業国庫補助
- ・趣旨：美術工芸品の保存修理に必要な用具、原材料を継続的に確保、供給するために必要な経費（修復紙用和紙の原料確保に係る経費）
- ・補助対象：草刈り、用具原材料確保（へぐりなど）等に係る報償費、旅費、備品購入費等
- ・補助率：50%（個人or従業員20名以下の事業者：70%）

### 文化庁調査官との協議内容について

#### ○確認できたこと↓

- ・対象：和紙においては、一般社団法人国宝修理装演師連盟加盟工房に対し、納品されている紙の楮栽培に関わる作業分が対象となる。  
※修復紙に使われているといっても、海外に納品されている分は対象とならない。  
補助金申請にあたっては、いの町の和紙生産者において生産する和紙の何割が、国宝修理装演師連盟加盟工房に納められているかを調査中
- ・製法：機械漉きによる生産でも、美術工芸品（修理紙）に使われているものは申請可。

#### ○今後の進め方↓

- ・申請：文化庁調査官が、当該事業者のことも理解されており、申請前の下見は不要。  
補助申請書を提出することで、添削をいただけることに。  
（8月中旬に一次提出ができるよう事業者と調整）



▲国宝修理装演師連盟加盟工房

## (2) ①原料利用推進のための支援

### ■土佐楮マークの運用\_\_過去のマークの振り返り



#### 【土佐和紙産地マーク】

- ・開始：H??年
- ・管理：マーク付与は  
手すき和紙組合が認証??
- ・内容：国指定伝統的工芸品に該当する  
「土佐の手すき和紙」であることを  
保証するもの（県内楮の使用は関係ない）

≫ 現在、運用は下火



#### 【KOZO マーク】

- ・開始：H24年??
- ・管理：いの町
- ・内容：いの町産楮を重量の20%以上使用した  
紙、不織布、クラフト素材等に使用  
できる

≫ 現在も運用可（商標は登録済）  
実質、運用は下火



#### 【土佐和紙総合戦略ブランドマーク】

- ・管理：「土佐和紙ブランド化推進委員会」
- ・内容：土佐和紙総合戦略(第1期)に「土佐和紙  
ブランド化推進委員会」を組織しブラン  
ドの認定を試みる案が出るも、協議の中  
で立ち消え。

≫ H30検討～立ち消え



#### 【課題考察】

- ・マーク付与の目的を「PR」、「ブランド化」とすると継続が難しい?  
≫ マークを付与する具体的な意義が必要?
- ・委員会で審査するといった認証だとマーク利用が進まない??  
≫ マーク認証におけるプロセスがシンプルであることが必要?

## 基本方針Ⅱ 担い手づくり

---

## 基本方針Ⅱ 担い手づくり\_P、D

| 【指標】                              | 計画【P】   | 実施【D】   |
|-----------------------------------|---|---|
| <p>(1)長期研修修了生</p>                 | <p>①研修生の受け入れ環境づくり [工業振興課、土佐市、いの町]<br/>           【通年】長期研修受入2件<br/>           【4~9月】「短期研修」と「長期研修」の受入れ窓口、ルール作りの検討。</p>  | <p>①研修生の受け入れ環境づくり<br/>           ・長期研修…土佐市 R7.4月~7月で研修実施。<br/>           いの町 R7.4~5月で短期研修実施→7月から長期研修実施中（3月末まで）</p>                |
|                                   | <p>②研修生の掘り起こし [工業振興課、土佐市、いの町]<br/>           【通年】産地留学参加者の継続フォローの検討</p>  | <p>②研修生の掘り起こし [工業振興課、土佐市、いの町]<br/>           ・R6産地留学参加者より進路相談があり（土佐和紙の受け入れ環境について）。<br/>           →高知大学田中先生や和紙生産者を繋ぎ、継続コンタクト中</p> |
|                                   | <p>③用具確保対策 [工業振興課、土佐市、いの町]<br/>           【通年】全国の用具職人の研修状況などを用具保存会と再確認、和紙生産者とも情報共有を進める。</p>   | <p>③用具確保対策</p>  |
| <p>(2)県指定文化財である和紙の新たな技術保持事業者数</p> | <p>①土佐和紙保存会の活動支援 [歴史文化財課]<br/>           【通年】重要無形文化財候補紙の技術定義検討、共有。<br/>           【通年】研修カリキュラムの作成、共有。<br/>           【通年】技術保持研修の実施は紙産業技術センターと調整のうえ、センター内での実施を進める。</p> | <p>①土佐和紙保存会の活動支援<br/>           &lt;歴史文化財課_まとめ&gt;<br/>           ・県指定和紙の研修実施に向けて、土佐和紙保存会及び紙産業技術センターと研修内容について協議。</p>              |

(1) ①研修生の受入れ環境づくり、②研修生の掘り起こし

■R7年度長期研修修了生\_紹介



土佐市\_後継者育成研修

- ・ 研修完了      20代女性（出身 南国市）
- ・ 研修受入先      土佐市の手漉き事業者
- ・ 短期研修      R6年に短期研修を実施。
- ・ 長期研修      R7年4月～7月の4カ月間で長期研修を実施。

| スケジュール   | 実施内容   | 目標                                  |
|----------|--|-------------------------------------|
| 4/1～4/30 | 手漉き和紙の基礎工程の再確認<br>（短期研修の復習）<br>① 原料調整<br>② 漉き工程<br>③ 乾燥<br>④ 選別  | 楮を初めとする和紙の基本原料を使い、基本工程を一人で出来るようになる。 |
| 5/1～5/31 | 用途別の和紙作りについて学ぶ<br>① 美術用<br>② 書道用<br>③ 照明用 他                      | 用途によってどのような特性や特徴の和紙が求められるかを学ぶ。      |
| 6/1～6/30 | 創作用の和紙の開発・試作について学ぶ<br>① 厚みの検討<br>② 地合いの検討<br>③ サイズの検討<br>④ 工程の構築 | これまでの研修経験をもとに自身の創作用の和紙の規格の構築について学ぶ。 |
| 7/1～7/31 | 展示会に向けての和紙の制作について学ぶ  | 創作に必要な和紙の制作枚数を決定し、目的に向けて制作することを学ぶ。  |

## (1) ②研修生の掘り起こし

### ■R6年度委託 土佐和紙振興事業「産地留学」の事後成果

#### 【12月産地留学】

・実施時期：12/14～12/15

・参加選考：

全180点（ポスターデザイン部門79点、アイデア部門101点）から審査会(※1)を実施して選考。  
受賞者(※2)のうちグランプリ賞、準グランプリ賞に選ばれた8名をご招待。(実際の当日参加者は6名)

※1\_審査員：

株式会社ビームス シニアクリエイティブディレクター  
株式会社伊東屋 バイヤー マネージャー  
スターツ出版株式会社メトロミニッツ編集長（前OZmagazine編集長）  
和紙生産者(産地留学受入)、高知県、土佐市、いの町で審査

#### 商品開発の可能性！

- ・審査員（株式会社ビームスジャパン）からコラボ商品開発のオファーがあり、産地留学の受入れ和紙生産者2者で試行中。
- ・商品化への難易度は高い様子だが、この機会を和紙生産者はポジティブに捉えている。

#### 【2月産地留学】



・実施時期：  
2月13日(木)～2月14日(金)

・参加選考：

応募総数50件以上、エントリー31件の中から書類選考及びWeb面談で選考した6名(※)をご招待。

※参加者：  
大学生5名、高校生1名

#### 後継者誕生の可能性！

- ・参加者から具体的な進路相談として、土佐和紙の学ぶ環境について相談あり。
- ・現在高校生であることから、学生という立場で地元生産者と繋がって和紙の勉強をしていく方法を提案。  
(高知大学田中先生や和紙生産者Kと繋ぎ、継続コンタクト中)

## 基本方針Ⅲ 付加価値づくり

---

### 基本方針Ⅲ 付加価値づくり\_\_計画(P)、実施(D)

| 【指標】                   | 計画【P】  | 実施【D】   |
|------------------------|--|---|
| <b>(1)新商品開発件数</b>      | <b>①新商品開発の支援 [工業振興課]</b><br>【4~5月】 R6コンテスト応募アイデアの情報共有<br>【通年】 実現可能なアイデアの検討や、実現に向けた支援を検討。               | <b>①新商品開発の支援</b><br>・ R6産地留学を機に東京の企業とコラボ商品試行中  |
|                        | <b>②技術面での支援 [紙産業技術センター]</b><br>【通年】 センターの設備やノウハウを活用して商品開発を支援、情報共有。                                     | <b>②技術面での支援</b>   |
| <b>(2)見本市や商談会等への参加</b> | <b>①国内展開への支援 [全員]</b><br>【4~9月】 国内見本市等の情報収集、出展支援策について協議する。<br>【4~6月】 和紙生産者への日曜市出店を積極的に声かけ(客船来港予定なども考慮) | <b>①国内展開への支援</b><br>・ 日曜市出店済 2者[工業振興課]<br>・ 土曜夜市への出店支援[歴史文化財課](7月)→土佐和紙保存会から出店  |
|                        | <b>②海外展開への支援 [全員]</b><br>【4~6月】 海外展開について事業者要望ヒアリング   | <b>②海外展開への支援</b><br>・ パリショールーム展示事業[産業振興センター]→7月募集開始   |

### 基本方針Ⅲ 付加価値づくり\_\_計画(P)、実施(D)

| 【指標】                       | 計画【P】   | 実施【D】  |
|----------------------------|---|--|
| <p>(3)土佐和紙のPR<br/>実施件数</p> | <p>①情報発信の強化 [全員]<br/>           【通年】 WEB、SNS等での発信を継続し、共有する。<br/>           【通年】 関西アンテナショップ「とさとさ」での展示を検討<br/>           【通年】 土佐和紙台紙の利用促進<br/>           -県庁内で使用される賞状等への土佐和紙利用促進の働きかけ<br/>           -土佐市、いの町でも役場内での利用促進を検討</p>                                 | <p>①情報発信の強化<br/>           ・「とさとさ」ワークショップ開催を支援予定[工業振興課]<br/><br/>           ・土佐和紙台紙の利用促進<br/>           =県庁各課で使用する賞状等に和紙利用を継続促進中[工業振興課]</p>  |
|                            | <p>②イベントの開催・参加 [全員]<br/>           ※トリエンナーレ次回展に向け、土佐和紙販売促進策の準備。(国__伝統産業振支援補助金の活用も調整)<br/>           【通年】 商品メニューの造成<br/>           【通年】 ECサイトの開設<br/>           【通年】 手すき和紙組合HPの更新<br/>           【4~8月】 アートワークプロジェクトとの連携<br/>           -和紙の提供、イベントへの協力など。</p> | <p>②イベントの開催・参加<br/>           ・<u>次回トリエンナーレ展は、土佐和紙振興をテーマとして準備中</u><br/><br/>           &lt;一覧(予定含む)&gt;<br/>           ・<u>土佐和紙マーケット</u>[手漉き組合実行委員会(初)]<br/>           ・紙とあそぼう作品展(7/21~8/17)<br/>           ・土曜夜市[歴史文化財課]<br/>           ・<u>Art &amp; Craft Journey Fes2025 (予定)</u> [工業振興課]<br/>           ・万博 高知の祭典(予定) [手漉き組合委員会]<br/>           ・ものメッセKOCHI2025(予定) [工業振興課]</p> |

(3) ② イベントの開催・参加

■ 土佐和紙マーケットの開催

土佐和紙の魅力再発見。  
希少な和紙や見本帳と出会う展示販売会  
”土佐和紙マーケット”

**TosaWashi Market Vol.1.0**

高知県手すき和紙協同組合主催

2025  
**5/3** 土 ~ **5/6** 火

場所  
いの町紙の博物館3階展示場

時間 **9:00~17:00**  
※5/6のみ15:00終了 / 入場 紙の博物館入館料にて入場可  
大人 500円  
小・中・高生 100円

今年で開館40周年を迎えた紙の博物館。  
高知県手すき和紙協同組合も、紙の博物館とともに歩み、これまでたくさんの和紙を世に送り出してきました。  
その和紙や作品の中には、素晴らしい価値がありながら、今は工房を温めて「廻り出し物」も多くあります。  
このたび、それら廻り出し物の中から「過去から受け継ぎ、未来へ紡ぐ廻り出し和紙や作品」を展示、販売する  
マーケットを開催します。

**プログラム**

**展示販売**

製作は35年前!?再現不可能な和紙の歌々を納めた見本帳。  
それぞれの職人の個性と技術が詰まった和紙50種類以上を展示！  
所狭しと和紙が並ぶ様は社様です！

**和紙のグラムセレクト**

長い歴史の中で作られた和紙の数々から、廻り出し物を一挙に放出！  
グラム単位で量り売りますので、1枚からでもお買い求めいただけます！

**ワークショップ**

和紙職人や和紙作家と、即興でアート作品を作るワークショップも開催。  
和紙のアマル雑貨作り、和紙ランプシェード作り、ポストカード製作 他



**【問合せ先】**  
いの町紙の博物館  
〒781-2103  
高知県高知市いの町番町110-1  
TEL: 088-893-0886  
fax: 088-893-0887  
mail: tosa-washi@bronze.ocn.ne.jp



ワークショップのスケジュールなど、詳しい情報はこちら

主 催：高知県手すき和紙協同組合・いの町紙の博物館  
後 援：高知新聞社・RKC高知放送・KSSでんさんテレビ・KUTVテレビ高知

**ワークショップ**

全プログラム 事前予約不要

|   |   |
|---|---|
| <p><b>”ちっちゃい張子面に絵付け体験”</b><br/>講師 笑描きつる子<br/>参加費 800円<br/>所要時間 15分程度</p> <p><b>”ほんのり打る～土佐和紙ランプシェードづくり”</b><br/>講師 土佐和紙井上手漉き工房<br/>参加費 1000円<br/>所要時間 20～30分程度</p> | <p><b>”和紙の一閑張お自作り”</b><br/>講師 はるの工房<br/>参加費 800円<br/>所要時間 約30分</p> <p><b>”初夏のにじみ絵うちわ作り”</b><br/>講師 maito 伊藤 舞<br/>参加費 700円<br/>所要時間 約30分</p> <p><b>”和紙でつくる！くだもの・やさい立体アート”</b><br/>講師 土佐和紙井上手漉き工房<br/>参加費 1,000円<br/>(親子は¥1,500で2作品)<br/>所要時間 60分程度<br/>(親子参加は90分ほど)</p> |
|---|---|

**スケジュール**

|              |  |  |
|--------------|--|--|
| 5/3<br>(Sat) | <p>10:00- 最終受付 15:00頃</p> <p><b>”ちっちゃい張子面に絵付け体験”</b><br/>by 笑描きつる子</p> <p><b>”土佐和紙ランプシェードづくり”</b><br/>”くだもの・やさい立体アート”<br/>by 土佐和紙井上手漉き工房</p> |  |
| 5/4<br>(Sun) | <p>10:00- 最終受付 15:00頃</p> <p><b>”ちっちゃい張子面に絵付け体験”</b><br/>by 笑描きつる子</p> <p><b>”土佐和紙ランプシェードづくり”</b><br/>”くだもの・やさい立体アート”<br/>by 土佐和紙井上手漉き工房</p> |  |
| 5/5<br>(Mon) | <p>10:00- 最終受付 15:00頃</p> <p><b>”土佐和紙ランプシェードづくり”</b><br/>”くだもの・やさい立体アート”<br/>by 土佐和紙井上手漉き工房</p>  |  |
| 5/6<br>(Tue) | <p>10:00- 最終受付12:00頃</p> <p><b>”和紙の一閑張お自作り”</b><br/>by はるの工房</p> <p>10:00- 最終受付 14:30頃</p> <p><b>”初夏のにじみ絵うちわ作り”</b><br/>by maito 伊藤 舞</p>    |  |

■ 企画・開催  
手すき和紙協同組合実行委員会

■ 会議

第1回Mtg 3/17 企画概要決定  
第2回Mtg 4/4 企画詳細、準備物等決定  
第3回Mtg 4/15 ローテーション、詳細詰め  
会場設営 4/30 9:30～

■ 広報

- ・紙博HPで掲載
- ・県内マスコミ各社への投げ込み
- ・県X（旧twitter）での発信
- ・チラシ配布
- ・紙のこいのぼり会場ポスター掲出、チラシ配布
- ・紙博館内ポスター

■ 当日運営

<展示販売コーナー>

- ・各自が持ち寄った和紙、和紙加工品を陳列して販売（キャプション設置、商品名と簡単な用途等を説明）
- ・季刊和紙、土佐和紙大鑑（見本帳）は限定価格で販売

<ワークショップコーナー>

- ・委員会と親交のある作家などが協力し、左記スケジュールにて開催

<グラムセレクト（量り売り）>

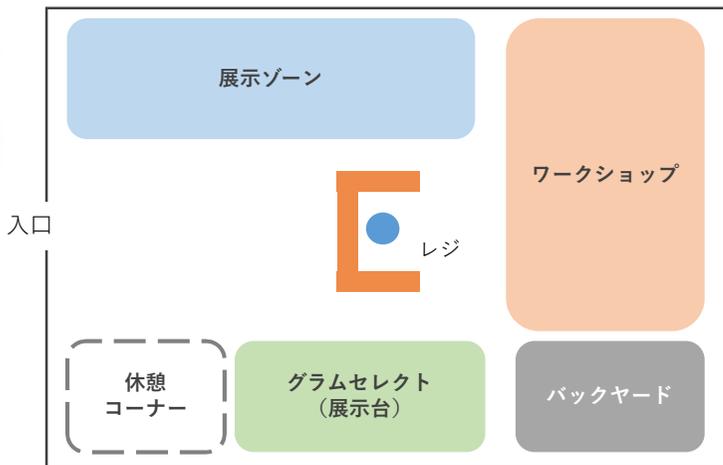
- ・各自が3万円相当分、和紙を持ち寄り（サイズや厚みなど自由）
- ・10円/1gで設定。最低g（基本料金）は20g

<会計方法>

- ・タブレットにてPOSレジアプリで管理。

(3) ②イベントの開催・参加

■土佐和紙マーケットの振り返り



■会場装飾

- ・天井には、ロールの和紙をウェーブ上に配置
- ・展示販売コーナー壁面には和紙の製造工程写真パネルを掲出
- ・正面壁面には、染色紙や和紙のガーランドを飾り付け
- ・休憩コーナー壁面には、アート和紙、染色紙等を展示販売
- ・エレベーター前入口にも、和紙やポスターを飾り付け

- 実施主体**
  - ・実行委員会形式での進め方○
- 実施日程**
  - ・日数○
  - 開催時期は再検討。  
(夏の開催や、紙の博物館の他展示に合わせた開催)
- 実施場所**
  - ・紙博3階は動線的に不利な面もあり、要再検討。  
(例.くらの2階、紙の博物館2階展示場)
- 準備期間**
  - ・△(期間が短くタイトだった)
  - 企画自体は遅くとも2ヶ月前から動く必要あり。
- 集客方法**
  - ・(親交のある)作家への事前告知○。
  - ・メディアの声かけはより強力に実施。
- レイアウト等**
  - ・和紙や小物を使った会場装飾、レジの中央配置○
  - ・備品は改善の余地あり。
- 販売方法**
  - ・グラムセレクトスタイルは○
  - 価格の見せ方、並べる紙のサイズは再検討。
- その他**
  - ・有料持ち帰りバックの検討。
  - ・外国語対応 (POP) の検討。
  - ・来場者カウントの導入を検討。
- 売上実績**
  - ・総売上 **383,760円**
  - ・ワークショップ 計**40組**参加

### (3) ②イベントの開催・参加

#### ■トリエンナーレ第13回展に向けた調整

次回トリエンナーレ展に向けては、従来展以上に土佐和紙の振興を目指して、調整しています。

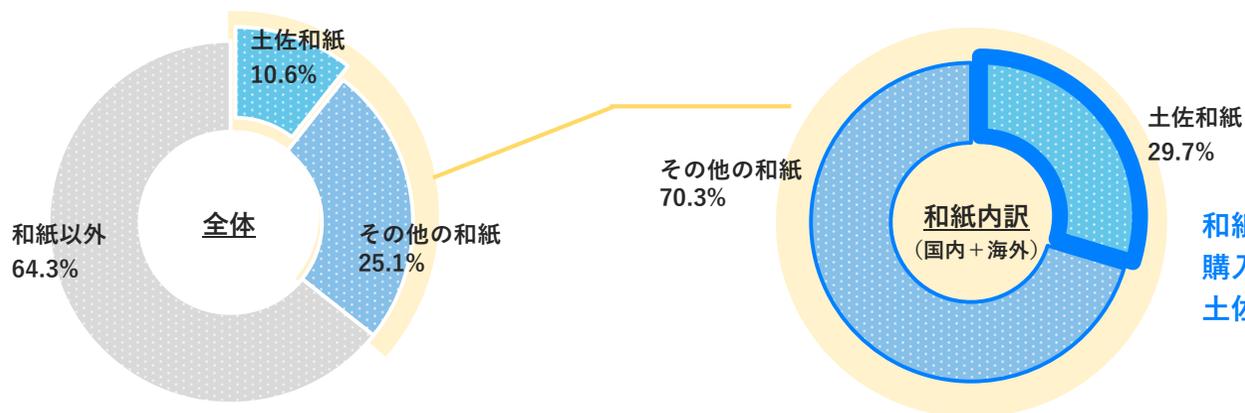
#### 【トリエンナーレにおける土佐和紙の振興ポイント】

- ✓ 土佐和紙の作品利用率向上
- ✓ 土佐和紙の販売促進
- ✓ 広報\_\_土佐和紙と関連した情報発信など
- ✓ 会場の設営、装飾等で土佐和紙の活用

※国民文化祭（よさこい高知文化祭）の主要プログラムとして、例年以上の大きな集客も図りたい。



#### 【第12回展土佐和紙利用状況】



和紙で作品を製作される方に向けては、購入のご案内をしっかりと行うことで、土佐和紙の利用率が向上するのでは??

(3) ②イベントの開催・参加

**ART & CRAFT JOURNEY FES 2025**  
 ～伝統とアートの旅に出かけよう！～  
 8/22(金) 10:00～17:30 開催時間  
 8/23(土) 開催場所 高知城歴史博物館  
 8/24(日) 参加対象：小学生、中学生



ACJ FES in Kochiは、子どもたちの感性・創造力・想像力を育む全国でも類を見ない体験型フェスティバルです。



伝統工芸 × 教育・福祉 × アート

ART JOURNEY

開こう。新しいアートの扉。

ACJ × [Artists]

01 Kensuke Takahashi (高橋憲助)

02 Tadaomi Shibuya (益谷忠臣)

ART PROJECT 01

土佐和紙の大キャンパスを舞台に繰り広げる特大アートプロジェクト



ART PROJECT 02

土佐漆喰に君とアーティストが命を吹き込む壁面アートプロジェクト



企画概要

ハンディキャップを持つ障害児者とその家族を招いて行うアートワークショップを企画します。高知の伝統的工芸品である土佐和紙を使った大キャンパスを制作し子供たちとプロアーティストが共創する一大アートピースを制作します。



主催 GradationDesign AlphaDrive高知  
 後援 高知県 高知県教育委員会



CRAFT JOURNEY

体験を、学びに。作品を、思い出に。

つくった作品はすべてお持ち帰りOK！夏の自由研究にもピッタリ！！

ACJ × [Artisans]

01

土佐の陶器にふれる！尾戸焼 陶芸体験

03

鍛冶屋の技を伝授！土佐打刃物 研ぎ体験

01. Shinichiro Tani

03. Hiroshi Kajihara

02

和紙職人からまなぶ！土佐和紙 手漉ぎ体験

04

革の匠とつくる！レザークラフト 体験

02. Rogier Uitenboogaart

04. Yoshikazu Okabayashi

※保護者の皆さまへ：QRコードから詳細をご覧ください。

ART JOURNEY 抽選予約申込サイト

抽選予約申込です。抽選のみ参加できるイベントです。



CRAFT JOURNEY 先行予約サイト

先行予約制です。満席になったプログラムは受付を終了します。



ART & CRAFT JOURNEY FES2025\_8/22~24予定

・世界的アーティストや県内で活躍する一流の職人とともに、子どもたちがアート制作や伝統工芸にふれられる、この夏だけの特別なイベント。  
 ・土佐和紙や土佐打刃物、陶芸、レザークラフトなど、高知のものづくり文化に触れながら、“本物”に出会える貴重な機会。

⇒メインコンテンツのART JOURNEYの大キャンパスには土佐和紙が採用されます。

【主催】株式会社 GradationDesign ART & CRAFT JOURNEY FES プロジェクトチーム

【協賛】高知県 / 高知県教育委員会 / 高知市教育委員会 高知新聞社 KUTVテレビ高知 KSSさんさんテレビ RKC高知放送、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ

【特別協賛】株式会社 三谷組 / 高知県農産物組合 株式会社 ケーアイテック / 株式会社 相模 株式会社 第一コンサルタンツ / 株式会社 富士 株式会社 みんふる / 医療法人 光生会 藤本病院

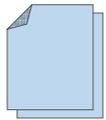
【物品協賛】株式会社 角コーポレーション / 徳井紙業印刷株式会社 株式会社 智存石匠工業所

お問い合わせ info@artcraftjourney.jp

よさこい高知 文化祭2026

※当日の講師やアーティストはやむを得ない事情により変更となる場合がございます。フェスの稼働後に変わりはありません。ご理解いただけますようお願いいたします。

このチラシはご家庭で保護者の方にお渡しください。



## 02 協議

---

## 基本方針 2

研修受入和紙生産者様、いの町・土佐市 ◀ 工業振興課

補助金の公平性や透明性、趣旨と異なる用途を防ぐ観点から

- ・受入先と研修生のみで研修が完結しないこと
- ・和紙の後継者育成を担う、和紙生産者グループ立ち上げの支援（補助金の主な対象先をそのグループとする）

という形を検討していくのは如何でしょうか??

## 基本方針 1

皆さま ◀ 工業振興課

楮だけに観点を絞ったマークを設立するのではなく、

- ・幅広い視点で活用ができ、
- ・既に運用の流れが確立されているマーク

の利用を和紙生産者の皆さまと検討していくのは如何でしょうか??

例. KOCHISDGsマーク

## 基本方針 1

環境農業推進課、田中先生 ◀ 工業振興課

- ・ボランティアの斡旋をもう少し発展的にできる方法はありませんか？（現在、和紙生産者のへぐり作業への参加に留まる）
- ・改めて楮栽培について参考となる産地、調査すべき産地などがありますか？（2017年に島根県石州和紙の産地への視察記録は残っていますが、高知県が参考にするには状況が異なる感があります）



令和7年度  
第1回 土佐和紙総合戦略推進会議 は以上です。

